

プログラム：

	時間	プログラム		
第1日目 (8/8)	12:00-	受付開始(ぎふメディアコスモス)		
	13:30-14:30	【特別講演1】昆虫から学ぶ自然と応用 ～名和靖の思想と名和昆虫研究所～ 名和昆虫博物館 館長 名和 哲夫		
	14:30-15:30	【特別講演2】PAN系炭素繊維の現状と将来 東レ株式会社 A&A センター アドバンスドコンポジットセンター 所長 西崎 昭彦		
	15:30-16:00	休憩		
	16:00-17:00	【特別講演3】世界の繊維系大学の取組と繊維教育の今後 信州大学 学長 濱田 州博		
	18:00-20:00	懇親会(岐阜都ホテル)		
第2日目 (8/9)	9:00- 開場	新素材	テーマセッション1 “岐路にむけて”	
	9:45-10:30	A1) 高分子の「ナノ配向結晶」の普遍性と高性能化 広島大学 彦坂 正道	B1) ここ数年における繊維複合材料の土木建築分野への適用動向 金沢工業大学 鶴沢 潔	
	10:30-11:15	A2) 新素材設計開発に有用な高分子階層構造情報の取得 豊田工業大学 田代 孝二	B2) 町工場の逆襲 創る科学 売る科学 浅野勘糸(株) 浅野 雅己	
	11:15-11:30	休憩		
	11:30-12:15	A3) 機能性微粒子安定化ソフト分散体の工学 大阪工業大学 藤井 秀司	B3) 写真事業消滅の危機を乗り越える武器となったコア技術と応用展開 富士フイルム(株) 山崎 英教	
	12:15-13:45	昼食		
	13:45-14:30	バイオサイエンス	テーマセッション2 “車と繊維”	
		A4) 糖鎖薄膜のナノ界面構造が決め手の細胞培養基材の設計戦略 九州大学 北岡 卓也	B4) 炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の自動車の適用の現状と名古屋大学ナショナルコンポジットセンターのプロジェクト紹介 名古屋大学 石川 隆司	
	14:30-15:15	A5) ナノスーツ法で超微細構造を生きたまま濡れたまま観察 浜松医科大学 針山 孝彦	B5) 自動車用安全部品における繊維材料について トヨタ紡織(株) 野田 博丈	
	15:15-15:45	コーヒープレイク		
	15:45-16:30	A6) 刺激応答性超分子ナノファイバーからなるヒドロゲル 岐阜大学 池田 将	B6) 自動車における複合材料(CFRP)の現状と展望 トヨタ自動車(株) 清野 誉晃	
16:30-17:15	A7) 健康・医療・エネルギー産業振興に必要な高分子-生体高分子と合成高分子の共通点 中間水コンセプトによる材料設計 九州大学 田中 賢	B7) グラフェン充填ポリマーナノコンポジット 名古屋工業大学 永田 謙二		
移動				
17:30-19:00	ポスターセッション&談話会			
第3日目 (8/10)	9:00- 開場	ソフトマテリアル	テーマセッション3 “IoTと繊維”	
	9:30-10:15	A8) 3Dゲルプリンターによる先端ゲル材料の実用化とソフトマターロボティクスへの展開 山形大学 古川 英光	B8) スマート社会と先端繊維素材 日本化繊協会 大松沢 明宏	
	10:15-11:00	A9) ソフトマテリアル界面の構造と分子運動 静岡大学 田坂 茂	B9) テキスタイルで構成されたセンサを用いたウェアラブルデバイスについて 名古屋学芸大学 島上 祐樹	
	11:00-11:15	休憩		
	11:15-12:00	A10) 高分子の長時間ダイナミクスのシミュレーション 名古屋大学 増淵 雄一	B10) 圧電高分子繊維が活躍するIoTの世界へ 関西大学 田實 佳郎	
	12:00-12:15	閉会・ポスター賞表彰		
13:30-17:00	エクスカーショ 見学会(岐セン株式会社、名和昆虫博物館)			